

市報

とく

Public Information

No.1015
February
2005

2 / 1

平成17年

おかげさまで
市制施行50周年



▲天然芝で円盤投げに熱中

市制50周年記念事業「フライングディスク体験教室」が1月16日、鳥栖スタジアムで開かれ、約80人が参加しました。フライングディスクは「frisbee」という商品名で日本に普及した、誰もが楽しめるニュースポーツ。この日はディスクを使って行うドッジボール「ドッジビー」などが行われ、参加者は天然芝の上で円盤投げに熱中しました。



市制施行50周年記念事業
イタ・ジ・キヤラクター
「とっとちゃん」

- 02 平和の祈り ピアノにのせて
- 04 確定申告～申告書は自分で書いてお早めに～
- 06 国保税の税率を平成17年度から改定
- 07 市民リポーターを募集
- 16 鳥栖市男女共同参画フォーラム

フツペル平和祈念
第9回 鳥栖ピアノコンクール受賞記念コンサート

主催/鳥栖市、鳥栖市教育委員会、読売新聞西部本社、鳥栖ピアノコンクール実行委員会



平和の祈り
フツペル平和祈念
鳥栖ピアノコンクールのせて



フツペルのピアノに込められた平和の願いを末永く、多くの人々に知ってもらおうと始まった「鳥栖こどもピアノコンクール」。

現在は「フツペル平和祈念鳥栖ピアノコンクール」へと名称を変え、平成16年度で10回目を迎えました。現在では全国屈指の規模、権威を誇るピアノコンクールとして知られています。

また、コンクールの入賞者は「フツペルが奏でるく平和への願い」や「おでかけコンサート」に出演しています。

今号では、同コンクール入賞者による受賞記念コンサートなどを紹介します。
詳しくは市民文化会館（☎85・3645）へ。

若手ピアノ奏者の登竜門

戦時中、特攻隊員が「死ぬ前にもう一度ピアノを弾きたい」と言って、ベート

ーベン作曲の「月光」を弾いたとされるピアノ、フツペル。この戦争悲話は平成五年に「月光の夏」として映画化され、鳥栖から「平和の尊さ」を発信しました。

風化させてはならない
フツペルの祈り

市教育委員会では、終戦記念日の8月15日に「フツ

このフツペルのピアノの話を風化させないために、戦後50年を迎えた平成7年、「鳥栖こどもピアノコンクール」が始まりました。当時は県内外の幼児から高校生まで75人が出場。さらに、第6回からステップコース、第8回から大学生・一般部門を設け、第10回のコンクールには過去最多の362人が出場しました。今や通称「とすこん」の名で全国に知られ、若手ピアノ奏者の登竜門とされています。

ペルが奏でる「平和への願い」と題して、誰でもフツペルのピアノが弾けるイベントをサンメッセ鳥栖で開いています。

来場者も毎年増え続けており、昨年は約1000人が訪れました。

同コンクール入賞者も毎年、平和の祈りを込めて「月光」などを演奏。訪れた人は、その音色に込められた「平和の祈り」をしっかりと胸に刻みます。

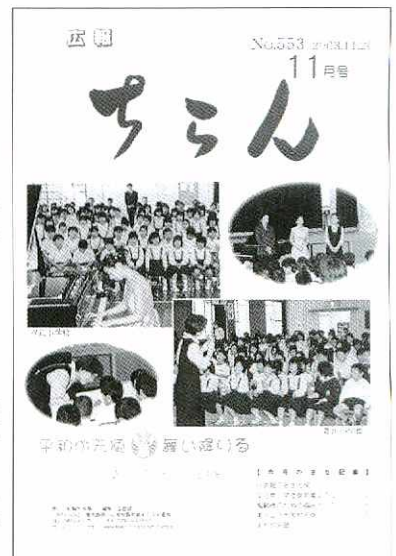
「誰もが忘れてはならない終戦記念日に、フツペルを弾いてもらったり、聞いて

てもらったりして平和の尊さを再認識することは大切なこと。フツペルに込められた、平和への祈りを決して風化させてはいけな」と鳥栖ピアノコンクール実行委員会のメンバーは熱く語りました。

広がる

おでかけコンサート

同実行委員会では、気軽に音楽を楽しんでもらおうと「おでかけコンサート」を開催。今までに県内外の保育園や福祉施設などで49回行ってきました。



知覧町でのおでかけコンサートの模様は、同町広報紙の表紙を飾りました

コンクールの入賞者によるピアノ演奏のほか、童謡やポップスなど身近な歌を参加者全員で歌い、楽しいひとときを過ごします。

このコンサートでは必ず、フツペルのピアノにまつわる話をします。参加者に音楽を楽しんでもらうことはもちろんですが、フツペルに込められた平和の祈りも伝えているのです。

平成15年には、特攻隊の出撃基地があった知覧町で開催。鈴木まさ子同実行委員長は「鳥栖市の多くの人はフツペルのピアノがあることをとても誇りにし、自分たちが平和を伝える一人の人としてありたいと思っている。『鳥栖市も頑張っていますよ!』ということを知覧町の方にもどうして

も伝えなかった」と話すよ

うに念願の開催でした。

同町内の小学校2校を訪問し、感傷的なピアノの調べで小学生らを魅了して、現地のマスコミに大きく取り上げられました。その縁で翌16年も開催。今年も知覧町でのコンサートを予定しています。

昨年はフツペルの故郷、ドイツ・ツァイツ市の老人ホームでも開催しました。

受賞記念コンサート

3月26日・27日

フツペル平和祈念第10回鳥栖ピアノコンクールの入賞者による受賞記念コンサートが次のとおり開かれ、ソロ演奏のほか、福岡室内合奏団とのコンチェルトも行われます。

また、市民の皆さんと一緒に作り上げるコンサート

を目指して、昨年は鳥栖北小の児童やとす子どもミュージカルのメンバーも出演し、歌やダンスを披露しました。

0円(4歳以上)。ただし、①のみ市内および基山町の小中学生は入場無料▽小中学生の付き添いの保護者1名までは800円▽団体(2名以上)は1枚につき800円▽アイレックス会員1枚につき800円(2枚まで) チケット取扱所●市民文化会館、チケットぴあ(※②のみ)

詳しくは、市民文化会館

とき ●①3月26日(土)

●②同27日(日)。時間は

いずれも午後1時半開場、同

2時間開演

ところ ●①市民文化会館②

アクロス福岡(福岡市)

入場料(前売り) ●100



鳥栖北小の児童たちと福岡室内合奏団との共演(平成16年3月27日、市民文化会館)

(キリトリ) <--- >

HUPFER
PIANO CONCURS
第10回 鳥栖ピアノコンクール 受賞記念コンサート
フツペル平和祈念 鳥栖ピアノコンクール
2005
第1部/14:00~ 幼児・小学生・中学生/ソロ・コンチェルト 高校生/コンチェルト
第2部/18:00~ 高校生/ソロ 大学生・一般/ソロ・コンチェルト
特別協賛/ 株式会社新業
主催/ 鳥栖市、鳥栖市教育委員会、読売新聞西日本社、鳥栖ピアノコンクール実行委員会



3/26
招待券
※市内および基山町の小・中学生のみ
2005年3月26日
鳥栖市民文化会館

V <--- (キリトリ)

申告書は自分で書いてお早めに

確定申告



確定申告は、一年間（一月一日～十二月三十一日）に得た所得金額を総決算し、その所得に対する税金を清算する手続きです。所得税は、昨年一年間に得たすべての所得を納税者自身が計算し、税額を算出して納付する申告納税制度をとっています。税務署では、この申告納税制度の趣旨を踏まえ、確定申告書については自書申告（納税者が自分で申告書を書くこと）を推進しています。

市税務課でもこの方針に基づき、申告相談を行います。なお、準備が不十分なときは、申告相談会場では受け付けできない場合があります。確定申告に関する情報は、鳥栖税務署（☎85・3588）へ。また、市税務課市民税係（☎82・2186）へ。

申告の必要な人

◆所得税

- ①事業所得（商業、工業、医業、農業などの所得）や不動産所得（地代・家賃などの所得）がある場合
- ・各種所得の合計額が控除額の合計額を超える人
- ②給与所得がある場合
- ・給与の年収額が二十万円を超える人
- ・給与以外の所得が二十万円を超える人
- ③譲渡所得がある場合
- ・土地、建物、株などを売却した人

◆住民税

今年の一月一日現在、市内に住所があり、平成十六年中に収入のあった人。ただし、次の人は除きます。

- ・所得税の確定申告書を提出した人
- ・給与を一方所だけから受け、他の収入が全くない人で、勤務先から市役所に給与支払報告書が提出されている人

※収入がなくても国民健康保険に加入している人、所得証明が必要な人は住民税の申告が必要です。

収支内訳書などは 事前に作成を

申告相談を受けるとき

収支内訳書が 必要な人

次の人は、収支内訳書を申告書と一緒に提出してください。

- ・不動産所得のある人（アパート、駐車場など）
- ・農業所得のある人（委託料のある人も含む）
- ・営業所得のある人（売店・理髪店など）

医療費控除を 受ける人

医療費の明細書（領収書添付）を作成し、申告書と一緒に提出してください。

領収書（昨年の一月一日から十二月三十一日までの日付のものに限る）は人・病院ごとにまとめ、数が多い場合は封筒に入れて明細書に添付してください。

は、あらかじめ収支内訳書の作成および各種控除額を証明する書類を準備して会場へお越しください。

準備が不十分な場合は、原則として申告書の受付はできませんのでご注意ください。



申告に必要なもの

- ✓ 申告書
- ✓ 印鑑
- ✓ 収入に関する資料

- 源泉徴収票(給与所得や公的年金のある人)
- 収支内訳書(提出が必要な人)
- その他収入が分かるもの

✓ 控除に関する資料

- 国民健康保険税・国民年金の支払証明書
- 生命保険・損害保険の控除証明書
- 医療費の領収書
- その他控除できる証明書など

※還付申告の場合は、還付金の振込先金融機関の口座番号、納税の場合は口座振替金融機関の口座番号と届出印が必要です。

なお、介護認定を受けていて、おむつ代に係る医療費控除の申告が二年目以降の一部の人については、医師が発行する「おむつ使用証明書」の代わりに、市福祉事務所および鳥栖地区広域市町村圏組合介護保険課窓口で発行する確認証でも申告できます。

詳しくは福祉事務所高齢・障害者係(☎85・3554)へ。

住宅借入金等特別控除を受ける人

登記簿謄本、売買契約書

の写し、住民票の写し、住宅取得資金に係る借入金の年末残高証明書などが必要ですが、書類が不足しているときは控除対象とはなりませんのでご注意ください。

所得税の還付申告 税務署でお早めに

医療費控除、住宅借入金等特別控除などを受けるための還付申告を税務署で受け付けています(土、日、祝祭日を除く)。申告期間中は会場が大変混雑しますので、早めに申告を済ませてください。

国民年金保険料の所得控除を受ける人

平成十六年中に納付した国民年金保険料(追納分等含む)は、今回の確定申告時に全額を社会保険料控除額として申告できます。所得控除を受ける人は、昨年一月から十二月までの「納付書・領収証書」、「国民年金保険料領収済額通知書(はがき様式)」、「国民年金保険料納付確認書」のいずれかを持ってきてください。

所得税と住民税の申告相談

※会場は左表で確認してお越しください

所得税と住民税の申告相談を左表の日程で行います。

また、申告相談会場は住所地(実際にお住まいの町)の会場です。会場を確認の上、間違いのないようお願いいたします。

各種様式は税務署などに置いてあります

申告書・収支内訳書・医療費控除等の「様式」や「記入の手引き」などは税務署・市税務課の窓口を用意しています。

確定申告書を作成する際に不明な点があれば、税務署または市税務課へお尋ねください。また、国税庁ホームページ(<http://www.nta.go.jp>)で所得税の確定申告書が作成できます。

※申告書は、自書申告(自分で申告書を書いて提出)が原則ですが、高齢などの理由で書くことが困難なときは、ご相談ください。

申告相談会場の日程 (受付時間=午前9時~11時、午後1時~3時)

会場	期日	該当地区(住所地)
鳥栖税務署 (☎2186)	2月16日(水)~3月15日(火) (土、日を除く)	市内全町
鳥栖公民館 (☎1686)	2月16日(水)・17日(木)	轟木町・藤木町・今泉町・真木町・高田町・安楽寺町
麓公民館 (☎2080)	2月18日(金)	蔵上町・蔵上1~4丁目・養父町・牛原町・山浦町・桜ヶ丘町・山都町
	2月21日(月)	原古賀町・平田町・立石町
	2月22日(火)	麓地区の全町
若葉公民館 (☎6122)	2月23日(水)・24日(木)	神辺町・神辺合町・萱方町・浅井町・古賀町・河内町
基里公民館 (☎3324)	2月25日(金)・28日(月)・3月1日(火)	酒井西町・酒井東町・曾根崎町・水屋町・飯田町・原町・姫方町・幡崎町・桜町・松原町
田代公民館 (☎2704)	3月2日(水)・3日(木)	田代昌町・田代新町・田代上町・田代外町・田代大官町・田代本町・永吉町・今町・柚比町・加藤田町・弥生が丘1~8丁目
旭公民館 (☎2603)	3月4日(金)・7日(月)・8日(火)	江島町・村田町・西新町・儀徳町・前田町・西田町・幸津町・下野町・三島町・あさひ新町
市役所1階第2会議室 (☎3588)	3月9日(水)~15日(火) (土、日を除く)	鎗田町・土井町・古野町・大正町・本鳥栖町・本町・京町・本通町・東町・秋葉町・元町・布津原町・宿町

※申告相談会場以外での相談はできません。上記公民館の日程で不都合のある人は、市役所会場(3月9日~15日)へおいでください。



国保税の税率改定

平成17年度より医療分は7.3%から10.4%へ

平成10年度以降 毎年、赤字決算

市では、平成8年度に国民健康保険税の税率を改正して以来、今日まで税率を据え置いてきました。

この間、各種保健事業を推進し、健康増進と医療費の適正化に努めてきましたが、近年の医療の高度化と経済不況を背景にリストラなどによる国民健康保険加入者の増加に伴って、医療費は増加しています。

一方で、国民健康保険税の収入は伸び悩み、国保財政の実質収支は平成10年度以降、毎年赤字決算という極めて深刻な状況です。

平成16年度は 7億円の赤字

平成10年度以降の赤字で、それまでの積立金（基金）は、ほとんど取り崩し、

平成15年度収支で約3億7700万円の赤字。平成16年度においても、被保険者は増加する一方で、全体的な所得の増加は期待できず、約7億円の赤字を見込んでいます。

この厳しい国保財政の状況下、現行の税率のままでは健全な国民健康保険事業の運営は図れません。

介護保険分も 税率を改定

介護保険制度は平成12年度から導入され、介護2号被保険者は国民健康保険税とともに賦課・徴収されています。この介護分についても、平成14年度以降、介護給付費納付金（介護給付分への支出金）に不足額が生じています。

今回、収支均衡を図るため、同じく税率を改定します。

国保税の使い道

納めていただく国民健康保険税は、国からの補助金

■医療分

	改定前	改定後
所得割	7.3%	10.4%
均等割	27,000円	28,000円
平等割	37,000円	38,500円

※所得割=前年所得総額から控除を差し引き、税率をかけた額
 ※均等割=被保険者1人当たりの額
 ※平等割=1世帯当たりの額

■介護分

※40歳以上65歳未満の加入者がいる世帯のみ

	改定前	改定後
所得割	0.82%	2.1%
均等割	5,300円	8,000円
平等割	3,200円	4,500円

■1人当たりの税額と医療費の推移

	平成8年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成8年度と 15年度との対比
1人当たり 税額	85,549円	84,316円	81,992円	79,816円	78,058円	91.24%
1人当たり 医療費	477,384円	495,568円	501,446円	493,284円	497,758円	104.27%

などと合わせて、皆さんが医療機関にかかった際の費用額の支払い（一般の場合7割、乳幼児の場合8割、70歳以上の高齢受給者および老人の場合は8割または9割）などに充てられます。今後とも、市民の皆さんの健康増進と医療費の適正化に向け、保健事業の一層の充実に向けていきますので、ご理解とご協力をお願いします。

市では平成17年度から国民健康保険税の税率を改定します。医療費の増加などで赤字が続く国民健康保険財政を安定させるためのもので、同税医療分の税率改定は9年ぶり、介護分は5年ぶりです。

詳しくは国保年金課（☎85・3582）へ。

市民リポーターを募集

市は昨年「市報とす」1000号発行を記念して、市民リポーターを募集しました。

初代リポーターとして選ばれた川渕淳子さんが本紙平成16年11月1日号の特集記事を制作し、発行後、FAXなどで「良かった」と反響があり、好評でした。

今年も引き続き、市民リポーターを募集します。

今年からは特集記事ではなく、求年度から設ける予定の「市民リポーターコーナー」の記事を書いていたいただきます。どしどし、ご応募ください。

応募資格 ●18歳以上の市内居住者

定員 ●12人

応募方法 ●2月28日まで
①住所②氏名③年齢④職業⑤電話番号を記入の上、広報広聴課(〒841-8511鳥栖市宿町1-11-8番地 ☎85・3513 FAX 83・3310)へ、はがきまたはFAXでご応募ください。

応募多数の場合は抽選の上、決定します



「市報とす」平成16年11月1日号

寄付

12月31日現在 (敬称略)

香典返し

市社会福祉協議会へ▽吉田太門(亡母得、山都町)▽松永安生(亡母マサヨ、本鳥栖町)▽松隈広海(亡叔父八坂末實、藤木町)▽川村義人(亡妻喜美子、同)▽釋昭恂(亡妻保美、田代外町)▽小田綱雄(亡妻榮子、布津原町)▽池田陽子(亡夫幸正、同)▽寺崎邦子(亡夫義勇、村田町)▽原武嗣(亡父榮司、三島町)▽高尾ツタエ(亡夫國利、飯田町)▽秋山寿男(亡妻サツエ、同)▽山田保(亡母ノブ、今町)▽江崎義行(亡

妻マサエ、古野町)▽上村ゆう子(亡父古賀保正、今泉町)▽秋山英美(亡父敏萱方町)▽古賀昇(亡妻照子、本通町)▽渡辺シノブ(亡夫一生、幸津町)▽山内久利(亡母ヒサ子、弥生が丘)▽井上幸(亡夫哲夫、真木町)▽田中幹雄(亡母サヲ、下野町)▽有馬守夫(亡母三代子、安楽寺町)

一般寄付

市社会福祉協議会へ▽1万円: (株)ダイセーエクスプレスシステム九州支店▽16万154円: 納税組合下野町A(組合長・四ヶ所十郎)▽10万円: 龍尾良人(山浦町)交通遺児、育英資金へ▽各5000円: 匿名(藤木町)

指定寄付

市社会福祉協議会へ▽5000円(朝日山学園へ指定): 石丸俊邦(藤木町) 市へ▽カラオケセット(基里老人福祉センターへ指定): 鳥栖ガス(株)(藤木町)

ポランティア基金 4000円: 匿名▽2万円: 基里地区社会福祉協議会▽57万8543円: 27町区

災害義援金

新潟県中越地震災害被災者へ▽1万円: 匿名▽4857円: 鳥栖小学校▽2万7789円: 基里小学校▽4万5568円: 麓小学校▽2万18円: 基里中学校▽4万9674円: 九州環境福祉医療専門学校▽2万4687円: フ

エスタ鳥栖店▽1万1609円: 社会福祉法人若楠・福祉を考える会▽8500円: わかばの会▽5万円: 鳥栖市老人クラブ連合会▽7662円: 鳥栖地区社会福祉協議会▽5850円: 鳥栖北地区社会福祉協議会▽2万768円: 田代地区社会福祉協議会▽7626円: 若葉地区社会福祉協議会▽2万8634円: 基里地区社会福祉協議会▽5302円: 麓地区社会福祉協議会▽1万7638円: 旭地区社会福祉協議会▽1万2757円: 市役所設置募金箱▽3万9769円: 社会福祉会館設置募金箱▽27万3100円: 13町区

国民年金の半額免除

国民年金の半額免除とは、半額の保険料(6650円)を納付すると、その期間が受給資格期間に算入される制度です。

半額免除期間中に保険料の半額を納め、その後10年間の範囲内に追納すると、年金を全額受給できます。追納がない場合、年金の受給権発生の資格期間には算入されません。

詳しくは、佐賀社会保険事務所(☎0952・31・4191)へ。

レク祭 11種目の参加者募集

市では、3月6日・12日・13日・20日に開催する「第14回鳥栖市スポーツレクリエーション祭」の参加者を募集します。

種目と会場は次のとおり

種目	会場
グラウンド・ゴルフ	陸上競技場
ゲートボール	市民公園内ゲートボール場
ソフトバレーボール	市民体育館
ラージボール卓球	多目的ホール
ターゲット・パードゴルフ	高田町運動広場(宝満川河川敷内)
バウンドテニス	田代小体育館
ボウリング	テクモボウル
ベタンク	鳥栖小運動場
パドミントン	鳥栖北小体育館
ドッジボール	市民体育館多目的ホール
ミニテニス	市民体育センター

1/15 新春クロスロード講演会&首長サミット
クロスロード地域の可能性探る



首長サミットで、広域行政の必要性について話す吉山助役（写真中央）

鳥栖市、久留米市、小郡市、基山町で組織する筑後川流域クロスロード協議会の「新春クロスロード講演会&首長サミット」が中央公民館で開かれました。

「時代を生き抜く地域戦略―個性的で魅力ある地域を目指して―」をテーマに三市一町の首長らによる意見交換が行われ、約四百人が広域行政の必要性について認識を深めました。同地域では、県境を越えた地域の連携・交流を深める目的で平成元年に協議会を設立。以来十五年間、スポ

ーツや広報紙などを通じて連携を深めています。

講演会では廣常啓一さん（コミュニティ総合研究所代表）が、映画などを誘致し町づくりを行った地域を例に挙げながら、時代の変化に応じた新たな戦略の必要性について講演しました。

続いて行われた首長サミットには、吉山新吾・鳥栖市助役、各首長と廣常さんがパネラーとして参加。

江藤守國・久留米市長が「三市一町は九州の州都にふさわしい場所。将来具体化する道州制論議に備え、準備を進める必要がある」と話すと、

吉山助役は「生活圏は一致しているのに、行政区が垣根になっている。広域行政を行い、住民の触れ合いを活発にしていくなさ」と提言しました。

小森純一・基山町長も「地域の連携には住民の盛り上げが必要。この地域を自由に行き来できる土壌を造り上げたい」と意欲を見せました。

ま ち の 話 題

TOPIC NEWS

1/8

市民公開講座「SAGAシンクロナンって何だろう？」
夢の光源の講話に350人が聞き入る



「市民公開講座『SAGAシンクロナンって何だろう？』（主催・日本放射光学会）がサンメッセ鳥栖で開かれ、高校生や研究者など約三百五十人が詰め掛けました。古川康県事ら三人の講師が、シンクロナン光について分かりやすく講演。立ち見が出るほどの大盛況で、参加者は最先端の科学技術の話に聞き入っていました。

1/9

消防出初式
「達磨遠見」など14の妙技を披露



消防出初式が市役所で行われ、消防団員約三百人が参加。古式消防はしご乗りや五色放

水なども行われました。古式消防はしご乗りは昨年、市制施行五十周年を記念して

行われたもので、今年も引き続き実施。観衆は、高さ約七mのはしご上で繰り広げられる「達磨遠見」など十四の技の数々に、大きな拍手を送りました。

見つけよう 幸せのクローバー

わかりやすい 能と狂言 鳥栖演能会

市制50周年記念事業「わかりやすい能と狂言 鳥栖演能会」が12月23日、市民文化会館で開かれ、約1,000人の観客が夢幻の世界に浸りました。

演能会は佐野登さん（宝生流能楽師）の解説「能のお話」で開幕。「能は舞台装置がないので、自分の想像で景色が広がります。それがテレビとは違う能の楽しみ。古典芸能だからと構えずに楽しんでほしい」

舞台上では能の一部分を衣装・能面をつけずに演じる舞囃子「高砂」、狂言「蝸牛（かぎゅう）」、能「俊寛」の順に披露されました。

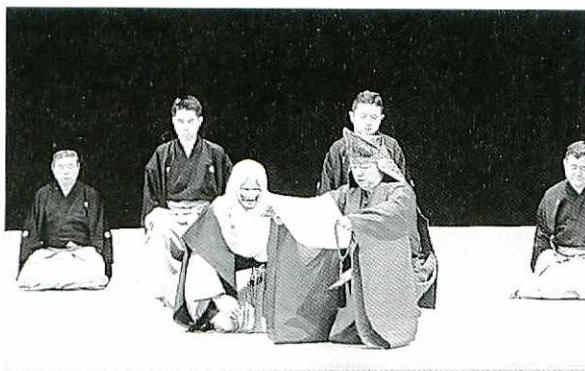
狂言は笑いを基調とした対話劇で、日常の人間像を写實的に表現。能はそれとは対照的に、最低限の舞と歌で人間の運命を描き出します。

「俊寛」は、平家討滅の陰謀が露見し鹿兒島の喜界ヶ島に流されていた俊寛が、非常の大赦にも許されず、一人島に残され絶望するといったあらすじ。帰京できない悲しみと、島を離れる仲間の船に取りすがする姿が見どころです。

重要無形文化財の指定を受けた宝生流能楽師、佐野萌さんが俊寛を熱演。「俊寛」という専用の面を着け、宝生流特有の少ない動きで一人の人間の悲しい運命を表現しました。



↑自らをかたつむりと称する山伏を軽妙に演じる野村万禄さん



↑絶望に暮れる俊寛を演じる佐野萌さん（左から3人目）

1/9

平成17年成人式 「大人の自覚と責任」を持つ決意誓う



成人式が市民文化会館で行われ、六百二十三人の新成人が参加しました。

成人式実行委員十六人が企画した式典では、実行委員の黒田研太さん（幡崎町）と新原なおみさん（儀徳町）が大人数としての自覚と責任を持つ決意を話したほか、MDコンポなどが当たる抽選会が開かれ、読み上げられる数字に、新成人は一喜一憂しました。

■全国高校生押し花コンテスト

「第一回全国高校生押し花コンテスト（主催・ワールド・プレスフラワー協会）」の審査が一月十六日、幸津町の同協会事務局で行われました。同コンテストには全国から三十九校、二百三十八作品の応募があり、広島県立西条農業高校の押し花で制作したタペストリーが見事、最優秀賞に輝きました。



1/10

スリランカの留学生が募金活動 津波被害の支援呼び掛ける



市内の日本語学校に通うスリランカの留学生十四人が、JR鳥栖駅前でスマトラ島沖地震の津波で被害にあった母国の被災者のために、募金活動を行いました。

「支援をお願いしにく」と募金を呼び掛けると、多くの道行く人が手作りの募金箱にお金を入れました。集まった募金はスリランカ大使館を通じて被災者に届けられます。

市民栄誉賞を受賞した3000勝騎手

鮫島克也さん(42歳、江島町)



「大歓声の中、トップでゴールを駆け抜ける快感は何度味わっても、たまらなく気持ちがいいものです」
昨年七月、地方競馬史上

象で、これまでに権藤博・元横浜ベイスターズ監督ら二十五件に贈られました。鮫島さんは昭和五十四年に初騎乗、初勝利と華々しいデビューを飾った後、平成五年に千勝、平成十一年に二千勝を達成。佐賀競馬では平成七年から十年連続でリーディングジョッキー(年間最多勝利騎手)の座にあります。

強豪を抑えての快挙で、翌年、日本プロスポーツ大賞の功労賞を受賞しました。父・勉さんも騎手。今では身長百六十七センチと騎手としては大きい方ですが、中学生まで小柄な体形だったことから、早くから騎手になることを囑望されていました。

あんひと こんひと

150

長男・良太さん(18歳)も今春、JRAでデビューの予定です。

「あと五、六年は現役を続けたい。それまでにグレードレースで勝つこと、息子と一緒にレースをするのと、それが夢ですね」

市役所 三まじゅ

水道課 業務係 小柳 洋介



業務係では、給水に関わる届け出の受け付けや、水道料金などの調定・収納、また検針人および集金人の事務に関することなどを担当しています。

皆さんから頂く水道料金は、日常生活に欠かせない水をつくるために役立てられています。

遠き、にありて

45

お便りコーナー

『豊かな自然を求めて』

鹿児島県牧園町 村山真二さん(42歳)

「子どもを自然の中で育てたい」

それが現在の住まい、霧島国立公園に移り住んだ一番の理由です。

以前は、東京で二十年ほど生活していましたが、少

年時代を自然豊かな鳥栖で過ごした自分には、どうしても満足できる場所ではありませんでした。

「子どもが学校に入る前に」と思い、二年ほど前に引越。当初、不安がっ



ていた妻は今では生き生きと、子どもたちは伸び伸びと生活しています。

霧島は日本で初めて国立公園に制定された所です。

手つかずの原生林が残る緑豊かな山々。おいしい水や空気。何と云っても良質な温泉が豊富に湧き出ています。

以前に比べ収入は減りましたが、お金では買うことのできない物を手に入れることができ大変満足しています。

年に数回、鳥栖へ帰省し

ていますが、新しい道路や建物ができて大変便利になっている半面、子どものころ遊んだ自然豊かな場所がなくなっているのを見ると、少し悲しい気持ちになります。

時代の流れではあるのですが、発展していく鳥栖もいいですけど、帰った時に「ほっ」とできるような街であってほしいなと思っています。

ゆう 友☆遊すてき

サークル紹介

23

ファンシーズ



ファンシーズは何らかの形で西田町を盛り上げようと、メンバーのお母さんたちが昨年四月に立ち上げました。メンバーは旭地区に住む小学生の女の子ばかり九人です。

ジャズダンスやヒップホップダンスを毎週日曜日、午前九時から一時間半程度、基山町民会館や西田町公民館で行っています。

モットーは「助け合い」。メンバー同士が助け合っていて、チームとして完成されたダンスを常に目指しています。

目下の悩みは練習会場。ダンスの練習には大きな鏡が必要です。西田町公民館には鏡がないので、保護者の方には送迎のご面倒をおかけしますが、主に基山町民会館で練習しています。

将来に役立つかどうかはともかく、好きだからというだけで一つのことをやり続けることは大切です。メンバーにはこの情熱を持ち続けてほしいものです。

詳しいことは、中原さん（☎090・3667・9550）へ。

◆紹介者は、指導者の木村忠晴さん（上の写真の最前列）です。



市制五十周年記念事業「第四十三回鳥栖市祝成人ロードレース大会」「第七回高校生鳥栖十キロロードレース大会」が一月九日、市陸上競技場を発着点に行われました。

大会には、中学生から七十歳代までのランナー約千人が出場、全八部門で健脚

を競いました。交通量の増加により全体のスタート時間が昨年より一時間繰り上げられ、スタート時の気温は摂氏一度、みぞれが降る悪条件の下、寒さに耐えながらランナーたちは力走。走り終えると、ゴール付近に用意されたしょうが湯やモンテール、豚汁無料接待のテント前に殺到し、冷えた体を温めていました。

五キロを十八分十秒で走り抜き、女子の部で優勝した高尾太恵子さん（鳥栖高三年、元町）は「天候のことも



みぞれの降る中、陸上競技場で勢いよくスタートを切るランナーたち

Viva! ビバスポーツ (162)

鳥栖市祝成人・高校生大会 1,000人が健脚競う

あり、タイムは悪かったけど優勝できてうれしいです」と喜びを語りました。

また、市内一般の部（十キロ）では、森良輝さん（30歳、鎗田町）が三十三分十二秒で優勝。三連覇を達成しました。

会社で見つけた さわやかさん #142

鳥栖商工会議所は元町にあり、職員は十九人です。わたしは、お客さまから帳簿を預かって確定申告をするまでの記帳指導などを担当しています。

簿記の資格や大学で学んだ商業の知識を生かして、皆さんの役に立つ仕事に就きたいと

考えたのがこの仕事を。選んだきっかけです。一年目なので早く仕事を覚えて、お客さまの力になれるよう努力したいと思います。

週三回、友達とサッカーをするのが一番の楽しみです。まだ始めたばかりですが、ずっと続けていきたいですね。



鳥栖商工会議所勤務
三澄 亮さん
(22歳、轟木町)

なかよし会入会者募集

市教育委員会では、来年度のなかよし会(学童保育)の入会者を募集します。詳しくは、同委員会生涯学習課(☎85・3694)へ。
 対象 ● 小学1〜3年生で、留守家庭(帰宅しても保護者等のいない家庭)の

児童 ※現在入会している児童も申し込みが必要です
 開会日 ● 4月1日から来年3月31日まで(日・祝祭日、8月13日から16日、12月29日から1月3日は除く)
 開会時間 ● 放課後〜午後5時半(土曜日、長期休暇中前10時〜正午)
 ところ ● 社会福祉会館
 講師 ● 人形劇サークル「夢つこのメンバー」
 申し込み ● 2月15日(火)までに同センター(☎85・3616)へ

保健・福祉

市ファミリー・サポート・センター交流会
 市ファミリー・サポート・センターでは、交流会を次のとおり開きます。
 大人も子どもと一緒に楽しく遊びませんか。
 とき ● 2月19日(土) 午

前10時〜正午
 ところ ● 社会福祉会館
 講師 ● 人形劇サークル「夢つこのメンバー」
 申し込み ● 2月15日(火)までに同センター(☎85・3616)へ
子育て支援センター「あそびの会」
 就園前の幼児を対象に、あそびの会を開きます。時間はいずれも午前10時から

はいっポーズ!!



緒方務さん真由美さんの長女

ゆうり 結理ちゃん
 (1歳、本鳥栖町)

● ママからひと言
 いっぱい食べて元気な女の子になってください。

2月の日程	園庭開放		いないいないばあひろば		やよいの広場		
	とき	ところ	とき	ところ	とき	ところ	
2月の日程	2日(水)	小鳩園	8日(火)	基里公民館	14日(月)	若葉コミュニティセンター	
	12・19日(土)		10日(木)	麓公民館		17日(木)	田代公民館
	9日(水)	下野園	14日(月)	旭公民館			
	10日(木)	やよいが丘保育園	18日(金)	鳥栖公民館			
	16日(水)	白鳩園	21日(月)	鳥栖北公民館			
23日(水)	いづみ園						

※「いないいないばあひろば」と「やよいの広場」は、それぞれ月1回の参加です

11時半までです。
 詳しくは子育て支援センター(小鳩園内 ☎84・5122)へ。

市児童センター あそびの教室

市児童センターでは、次のようなあそびの教室を開きます。どの教室も参加自由で参加無料です。詳しくは同センター(社会福祉会館内 ☎85・3616)へ。

教室名	対象	2月の日程
母と子のサロン	H14.3以前生まれで就園前の幼児と保護者	1日・8日・15日(火) 10:00~12:00
		3日・10日・17日(木) 10:00~12:00
母と子の広場	幼児と保護者	2日・9日・16日・23日(水) 14:00~16:00
		1日・8日・15日・22日(火) 14:00~16:00
母と子のキッズサロン	H14.3~H15.2生まれの幼児と保護者	3日・10日・17日・24日(木) 14:00~16:00
		2日・9日・16日・23日(水) 10:00~12:00
		4日・18日・25日(金) 10:00~12:00
		23日(水) 10:30~11:30

※H14.3生まれの人はサロンと併用可(受け付けは10:30まで)

2月の市休日救急医療センター診療日

2月の市休日救急医療センターでは次の表のとおり診療します。診療時間は午前9時〜午後9時。詳しくは同センター(☎

クロスロードイベント情報

久留米市、小郡市、基山町のイベントコーナーです

午後2時コンサートVol.7 江原望 陽だまりコンサート(小郡市)

日本フィルハーモニー交響楽団チェロ首席代行を務める江原さん。春の陽だまりのような心温まる演奏をお楽しみください。

とき ● 2月26日(土) 午後1時半開場、同2時開演
 ところ ● 小郡市文化会館小ホール
 出演者 ● 江原望(チェロ)、和田悌(ピアノ)
 曲目 ● 無伴奏チェロ組曲第2番 BWV 1008、トロイメライなど
 入場料 ● 1,500円



チケット取扱所 ● 小郡市文化会館、小郡市役所売店、ローソンチケット(Lコード:86126)、ダイエー各店ほか

ミュージカル かんづめぼうやコンラット(基山町)

人を思いやる心の大切さを楽しく教えてくれる子ども向けミュージカルです。ぜひ、ご家族おそろいでご来場ください。

とき ● 2月19日(土) 午後2時半開場、同3時開演
 ところ ● 基山町民会館大ホール
 入場料 ● 大人1,000円(当日1,500円)、中学生以下500円(当日800円)
 チケット取扱所 ● 基山町民会館、基山町立図書館、基山総合体育館、油屋各店、NPO法人ぼっぼ・わーるど
 問い合わせ ● 基山町民会館(☎92-1211 FAX92-0677)

83・0119)へ。なお、当番医については変更の場合がありますので、あらかじめご了承ください。

■ 2月の市休日救急医療センター当番医表

区分	内科系		外科系	
	昼間	準夜間	昼間	準夜間
6日(日)	古賀(仁)先生	前山先生	柴山先生	左に同じ
11日(祝)	山津先生	日吉先生	鳥越先生	左に同じ
13日(日)	原田先生	武田先生	大石先生	左に同じ
20日(日)	名取先生	玄々堂内科	中洲先生	左に同じ
27日(日)	啓心会病院	杉山先生	駒井先生	左に同じ

献血にご協力を

とき ● 2月17日(木) 午前9時半～同11時半、午後0時半～同3時半
 ところ ● ハローワーク跡地(鳥栖郵便局南側)
 問い合わせ ● 鳥栖養基ライオンズクラブ(☎82・1149)
家族介護教室
 とき ● 2月19日(土) 午

後1時半～同3時半

ところ ● 松岡病院

内容 ● 認知症(痴呆症)高齢者の介護について

参加料 ● 無料

申し込み ● 松岡病院在宅介護支援センター(☎81・3311)へ

講座

やさしい英会話教室

対象 ● 初心者

とき ● 2月28日から3月29日(各コース5回)。午前中コースⅡ毎週月曜日、午前9時半～同11時半(3月21日は休日のため同22日に実施)▽夜間コースⅡ毎週火曜日、午後7時～同9時。重複申し込みは不可
 ところ ● 鳥栖北公民館
 定員 ● 各25人
 講師 ● ライオ・ランドリ1さん
 受講料 ● 500円(テキスト代)
 申し込み ● 2月14日までに往復はがきに①住所②氏名③年齢④電話番号⑤「英会話教室希望」と明記の上、市教育委員会生涯学習課

(〒841-8511鳥栖市宿町1118番地☎85・3694)へ(同日必着)。

応募者多数の場合は抽選を行い、後日通知します

健康! 太極拳教室

血行促進、肩こり解消などに効果がある「太極拳」の体験教室を開きます。
 とき ● 2月22日・24日・3月1日・3日・8日、午後3時半～(受け付けは同3時)
 ところ ● 市民体育館
 参加料 ● 無料
 募集人員 ● 市内在住者50人
 持ってくるもの ● 室内シューズ
 申し込み ● 市教育委員会社会体育課(☎85・3522)へ

相談

2月の心配ごと相談

とき ● 毎週水曜日、午前9時半～午後3時半
 ところ ● 社会福祉会館(第2・4水曜日は市役所2階第1会議室)
 相談員 ● 民生委員・児童委

員

問い合わせ ● 市社会福祉協議会(☎85・3455)

2月のよろず相談

2月のよろず相談を次の表のとおり行います。
 会場は、いずれも市役所2階第1会議室。詳しくは、広報広聴課市民相談広報係(☎85・3576)へ。

日	時	相談内容
9日(水)	9:30~15:30	行政相談、人権相談、心配ごと相談
	10:00~15:00	交通事故相談
	13:00~15:30	法律相談(予約が必要です)
23日(水)	9:30~15:30	心配ごと相談
	10:00~12:00	行政手続相談
	10:00~15:00	交通事故相談
	13:00~15:30	法律相談(予約が必要です)

年金相談

国民年金・厚生年金に関する相談や申請書などの受け付けは年金相談センター(佐賀市駅南本町6-4第一生命ビル1階☎095・22・1165)で行っています。年金証書などの

再発行も行っていただきますのでご利用ください。

相談日 ● 毎週月曜、金曜日、午前8時半～午後5時
 相談内容 ● 年金受給資格期間の確認、年金見込額の算出(原則55歳以上)ほか
 申請書の受付等 ● 老齢基礎年金等各種裁定請求書、現況届、支払機関変更届ほか
 再発行書等 ● 年金証書、年金額改定通知書、年金振込通知書、源泉徴収票

療育相談

内容 ● ①言語相談Ⅱ発

音、言葉の遅れなど②心理相談Ⅱ子どもの発達や子育ての心配事など

とき ● ①2月14日(月)・28日(月)、午前10時～午後3時②2月23日(水) 午前9時～正午
 ところ ● ①2月14日Ⅱ若楠療育園▽同28日Ⅱ保健センター②若楠療育園
 相談員 ● ①言語聴覚士②臨床心理士
 申し込み ● 電話での予約制。社会福祉法人若楠若楠療育園(弥生が丘2丁目☎83・1121)へ

さが国際交流・協力フェスタ

とき ● 2月13日(日) ところ ● 中央公民館

問い合わせ ● 広報広聴課(☎85-3513)

時間	内容
10:00~13:00	中国人と餃子をつくろう
10:00~15:00	クイズラリーと活動パネル展示
10:00~16:00	『ゲーテン・トーク』ブース(ドイツ紹介コーナー)
10:00~16:00	タイの学生に文具を贈ろう
11:00~15:00	お茶とクイズで世界にふれよう!!
11:00~16:00	スリランカ津波災害支援チャリティバザー
11:30~12:00	ワンポイント英会話教室
11:30~13:50	青年海外協力隊を知る一日
13:00~13:30	鳥栖新聞アンサンブルによるふれあいコンサート
13:40~13:50	国連ハビタット活動報告
13:50~15:36	映画「TAIZO」上映とカンボジア・スタディツアー報告

「存じですか」

交通災害共済

交通災害共済は、わずかな掛金(500円)で傷害の程度により最高100万円までの見舞金をお支払いします。

平成15・16年度に加入した世帯のみ、新年度の申込書を配布します。加入を希望する人は必要事項を記入の上、掛金を添えて各町区の区長または生活環境課(☎85・3577)へ。

地区ごとに申し込み方法が異なる場合がありますので、各区長の指示に従ってください。なお、新たに加入する人は白紙の申込書に記入することになります。

職業訓練受講生を募集

佐賀職業能力開発促進センターでは、再就職のため技能習得を希望する人を対象に4月期の受講生を募集しています。テクニカルオペレーション、金属加工、電気設備、住宅サービス、ビジネスワークの各科。希望者は最寄りの公共職業安定所へ3月8日(火)までに応募書類を提出してください。詳しくは同センター(☎0952-24-4231)へ。

出会いの相談

結婚を真剣に考えている人の相談に応じ、ふさわしい人を紹介します。初婚・再婚を問いません。ボランティアなので相談は無料。ただし、交通費などを頂く場合があります。詳しくは、久保嘉道(桜町 ☎82-2005)または松本三重子(轟木町 ☎82-7833)へ。

ボランティア会員を募集

宝満演芸倶楽部「鶴乃会」では、歌や踊りなどのできるボランティア会員を募集しています。鳥栖市周辺の老人ホームなどを月に2~3回、慰問しています。詳しくは同会(☎72-3831)へ。

未就業看護職再就業移動相談

2月22日(火)午後1時半~同3時半、鳥栖保健所。詳しくは、佐賀県看護協会ナースセンター(☎0952-29-5516)へ。

EEC(英会話サークル)の会員を募集

毎週水曜日、午前10時~正午、鳥栖公民館。レベルは中学生程度。毎週楽しく学習しています。月謝は2,500円。詳しくは、宮川幹章(☎82-7112)へ。

森林復旧のための補助金

昨年の9・10月に発生した台風は、全国の森林に著しい被害をもたらし、県内でも「根倒れ」や「折れ」などの被害が出ています。

県では、被害に遭った森林を復旧するために「森林災害復旧事業」や「被害地等森林整備事業」により補助金を交付します。

なお、補助には一定の要件があります。詳しくは、県林業課(☎0952・25・7131)へ。

さがSOHO交流会

県では、SOHO事業者として先進的に活動している人を招いて、パネルディスカッションや情報交換会を開きます。

SOHOとは、パソコン

など情報通信技術(ICT)を活用し、在宅で仕事を行う新しい働き方です。

とき ●2月9日(水)午後1時~同4時半

ところ ●県勤労者福祉会館(佐賀市神野東2-16-10)

対象 ●SOHOに興味を持つ人など、100人(先着順)

参加料 ●無料

申し込み ●県労働課(☎0952・25・7100)へ

法定外公共物の付け替え
払い下げ手続きが簡素化

法定外公共物(里道・水路)の付け替え、払い下げ手続きが簡素化されました。土地利用について次のような希望がある人は建設課管理係(☎85・3598)へお尋ねください。

◎今までの水路の機能を保ち

募集

県高齢者大学学生

対象 ●満60歳以上の県内在住者(高齢者大学の卒業生は除く)

とき ●平成17年4月から2年間(年間30日)

ところ ●県立女性・生涯学習センター(アバンセ)

受講料 ●年間5000円

ながら、所有地に代替水路を新設して既存の水路と交換することで土地を有効活用したい

◎自宅敷地内に道があり、自分の家族以外には使用者がないので買い取りたい

◎今では使われていない水路が自分の敷地内を横切っているため、買い取りたい

予備自衛官補

区分 ●①一般 ②後方の警備など ③技能 ④医療、語学、車両整備士など

資格 ●①18歳以上34歳未満の人 ②18歳以上で技能に応じ53~55歳未満の人

受付期間 ●4月8日まで

試験日 ●4月16日・17日・18日のいずれか1日

試験場 ●①目達原駐屯地 ②福岡駐屯地

問い合わせ ●鳥栖募集事務所(☎83・4077)

(ほかに教材費などが必要) 定員 ●160人

申し込み ●2月10日から3月10日までに(財)県長寿社会振興財団(☎0952・31・4165)へ。募集要項は市福祉事務所高

齢・障害者係(☎85・3554)にあります

予備自衛官補

◎食肉の加工包装(藤木町) : 25~55歳、時給730~750円

◎アイスクリーム製造(藤木町) : 18~55歳、15万1200~17万4825円

◎清掃員(江島町) : 年齢不問、時給640~680円

◎病棟介護職員(轟木町) : 年齢不問、13万6000~14万1000円

高齢者就職情報

高齢者職業相談室では、次のような求人申し込みがあります。詳しくは、同相談室(☎85・3556)へ。

◎駐車場巡回員(神辺町) : 年齢不問、時給750円

◎裁断・包装工(藤木町) : 年齢不問、11万8680円

◎食肉の加工包装(藤木町) : 25~55歳、時給730~750円

◎アイスクリーム製造(藤木町) : 18~55歳、15万1200~17万4825円

◎清掃員(江島町) : 年齢不問、時給640~680円

◎病棟介護職員(轟木町) : 年齢不問、13万6000~14万1000円

◎食肉の加工包装(藤木町) : 25~55歳、時給730~750円

◎アイスクリーム製造(藤木町) : 18~55歳、15万1200~17万4825円

◎清掃員(江島町) : 年齢不問、時給640~680円

◎病棟介護職員(轟木町) : 年齢不問、13万6000~14万1000円

ガッツ Guts サガン鳥栖

新生サガン始動



300人のサポーターを前に、新たな気持ちでトレーニングに励む選手たち

「試合は毎回見に来ている。今年の中林洋次選手に期待しています」と話し、大きな声援を送っていました。

開幕戦は三月五日午後二時、鳥栖スタジアム。相手はアビスパ福岡です。夢に向かって始動したサガンに熱い声援を送りましょう。

二〇〇五年最初のチーム全体トレーニングが一月十五日、鳥栖スタジアムで行われ、新加入選手ら二十六人が参加しました。

選手の紹介が行われた後、松本育夫監督が「今年『ゆめづくり』がコンセプト。サポーターの皆さんには、時には厳しく、時には温かくチームを見守っていただき、十二月三日（最終節）にJ1昇格という夢

を達成したい」とあいさつ。新生サガンを一目見ようと集まった約三百人のサポーターから大歓声を浴びていました。

選手二十七人中、新加入選手が十三人。J1から若い選手を多く獲得し、身長百八十七センチ以上の選手も多数補強しました。

また、東京ヴェルディ1969を天皇杯優勝に導いた岸野靖之氏をヘッドコーチに、ジュビロ磐田から菊池忍フィジカルコーチを迎えるなど、コーチ陣も充実。トレーニングでは、岸野コーチ指揮の下で予定時間を大幅に延長し、選手の体づくりが行われました。

スタンドの最前列で選手たちを見守っていた木原直人君（七歳、山都町）は

中世山城と筑紫氏

Vol.152 勝尾城下町遺跡 その一

これまで中世山城と筑紫氏というタイトルで、筑紫氏の出自や動向、鳥津合戦の様子、筑紫氏の城と領地、筑紫氏を巡る人々などについて、紹介してきました。

筑紫氏の歴史や筑紫氏に関連する事象については、ほぼ紹介が終わりましたので、今回からは新シリーズとして、勝尾城下町遺跡について報告します。

勝尾城下町に山城、城主の館、家臣屋敷、寺社、町屋など、戦国時代の城下町

跡がそっくり良好な状態で残っていることは、平成三年頃には地表面観察の結果、明らかになっていました。

しかも、国の特別史跡である福井県一乗谷倉氏遺跡に匹敵する規模で、山上に山城を構え山下の谷に城下町を形成する構造から、典型的な戦国時代の城下町であることが判明しました。その具体的な内容を確認すべく、平成七年度から国の補助を受け遺跡確認調査が開始されました。

現在まで続くこの確認調査の結果、城下町の形成時期や石垣、土塁などの築城技術、輸入陶磁器や国内産陶器などの遺物から見た、勝尾城と筑紫氏を巡る当時の城下町の姿など、さまざまなことが明らかになってきました。

これらの発掘成果によって、現在勝尾城下町遺跡の重要性はますます高まるものとなっています。

次回からはこの発掘成果を踏まえて、具体的に勝尾城下町の様子や特徴について紹介します。

しかし、国の特別史跡である福井県一乗谷倉氏遺跡に匹敵する規模で、山上に山城を構え山下の谷に城下町を形成する構造から、典型的な戦国時代の城下町であることが判明しました。その具体的な内容を確認すべく、平成七年度から国の補助を受け遺跡確認調査

「本舗販売」という方法も登場しました。

日本国内に限らず海外の薬局にもくすりを送っていましたが、言葉が違う国での販売は困難で、最初は日本国内で販売しているようにうまくはいかず大変な思いをしたことと思います。

入日記からは、海の内



勝尾城下町遺跡から出土した陶磁器類

海外入日記



中国や朝鮮半島の地名が連ねられた昭和初期の帳簿が海外入日記です。表紙には「入日記（いれにつき）」と記されています。

入日記は、薬局薬店にくすりを出荷する際、どの商品をどれだけ送ったのかを記した明細書。田代のくすり産業では配置売薬だけでなく、薬局薬店でくすりを販売する

「本舗販売」という方法も登場しました。

日本国内に限らず海外の薬局にもくすりを送っていましたが、言葉が違う国での販売は困難で、最初は日本国内で販売しているようにうまくはいかず大変な思いをしたことと思います。

入日記からは、海の内

鳥栖市男女共同参画フォーラム

市では、市民の皆さんに男女共同参画に関する理解を深めてもらおうと、男女共同参画フォーラムを毎年開催しています。

代さんを招いて講演会を行います。

また、地元女性が参加する市民座談会、子ども対象の映画「アイスエイジ」の上映やお話会、農産加工品の販売などもあります。

今回は、市制施行50周年記念として、TBS「筑紫哲也NEWS23」にキャスターとして出演中の草野満

代さんを知ってもらいために、分かりやすく楽しいイベントになっていますので、ぜひご来場ください。



とき ● 2月27日(日) 正午～(講演会は午後1時～) 会場 ● 市民文化

と き	内 容	と ころ
13:00～14:15	TBSアナウンサー 草野満代さんの基調講演	市民文化会館
14:30～15:30	市民座談会 古賀田都子さん(無農薬栽培農家) 中川原美和子さん(医師) 富吉賢太郎さん(佐賀新聞社論説委員長)	
12:00～12:45	骨密度検査/試食・栄養指導(先着40人)	
12:00～12:45	農産物加工品などの販売 (売り切れ次第終了)	市民文化会館
13:00～14:25	映画「アイスエイジ」上映	中央公民館
14:30～15:30	お話会(腹話術、人形劇、紙芝居ほか)	

会館、中央公民館
入場料 ● 無料
託児 ● 無料。満1才から

就学前まで。希望者は、2月18日までに広報広聴課
(☎85・3513)へ

市長交際費の公表

(昨年10～12月の支出状況)

区分	件数	金額(円)
弔慰	7	90,000
見舞	4	14,200
御祝	11	82,550
賛助	8	44,155
激励金	2	34,400
会費	12	146,005
接遇	6	122,299
計	50	533,609
本年度累計	143	1,664,144

第18回とす弥生まつり

参加団体を募集

鳥栖市観光協会では「第18回とす弥生まつり」に参加する団体を次のとおり募集します。

たくさんの参加をお待ちしています。

募集対象 ● バザール(テン

ト村)への出店団体、ステージ広場での出演団体
とき ● 3月27日(日)
ところ ● 田代公園

申し込み ● 2月28日(月)までに同協会(☎・FAX

83・8415)へ

人 □	平成17年1月1日現在 () 内は前月比		
総数	男	女	世帯数
63,352(-19)	30,483(-10)	32,869(-9)	22,796(+20)

2月の納税

固定資産税(4期分) 納期限 ● 2月28日
国民健康保険税(9期分)

水道の修繕

鳥栖市管工事協同組合 ☎84-2500
●水道の修繕はすべて上記へお申し込みください

市政広報番組

テレビ広報とす ● くーみんテレビ(ケーブルテレビ)
毎月第4週の日曜日から土曜日まで
①10:00～10:15 ②13:00～13:15
③16:00～16:15 ④19:00～19:15
⑤22:00～22:15

鳥栖市ホームページ <http://www.city.tosu.lg.jp>
市への提言・意見 FAX (83) 3310

エコ(環境配慮)行動のすすめ VOL.28

☆2月は省エネルギー月間です

冬は暖房器具をはじめとして、エネルギー消費が増える期間です。誰もいない部屋の暖房器具をつけっぱなしにしていたり、暖房がききすぎていたりしていませんか?

「省エネ」を頭では分かっているのになかなか実行できない人も、そうでない人も、2月の「省エネルギー月間」に合わせて実践してみましょう!

詳しくは、生活環境課環境保全係(☎85-3577)へ。

●家庭で出来る冬の省エネ●

- ①暖房の温度を20℃に設定する
- ②暖房器具をつけっぱなしにしない
- ③暖房器具の温度はこまめに調整する
- ④給湯器の温度はなるべく低温に設定する
- ⑤温水洗浄便座は温度調節し、使用後はふたをする